

富山県内一般若年者のラテックスアレルギーに関する実態調査と低アレルギー化ラテックス作製の試み

出典	富山医科薬科大学看護学会誌 2004;5(2):29-39 (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2005079152/)
著者	八塚美樹 他
調査地域	富山県
調査時期	2002年6月～10月
調査対象	文書で同意の得られた富山県内の小中学生（小学校6校、中学校4校）
依頼数	1,060人
有効回答数 または回収率	38.2%(405人)
診断方法	本人（中学生）または保護者（小学生）の申告
有症率	0.99%(4/405人)
調査概要	富山県内の小中学生のラテックスアレルギーに関する実態を調査した論文。ラテックス含有製品による即時型症状歴を19.8%(80/405人)に有し、0.99%(4/405人)がラテックスによるアナフィラキシーの既往があった。